

いきいき人生



公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,246名
男 1,806名
女 1,440名
2026/8/31時点

シルバー人材センター事業 普及啓発促進月間特集

【発注事業者紹介】 株式会社 トモノエ

株式会社トモノエは、2013年8月に設立され、大田区矢口を拠点に3つの教室(5クラス)を展開、障がいのある子どもから成人までを対象とした福祉サービスを提供しています。

支援事業は大きく4つに分かれています。①未就学児を対象とした「児童発達支援」、②小学生から高校生までを対象とした「放課後等デイサービス」、③障がいのある児童・成人を対象とした「移動支援・行動援護・居宅介護等」、④障がいのある方やご家族からの相談に応じる「相談支援」です。①②では「個別支援計画書」を作成し一人ひとりに寄り添った支援を行い、特に①では言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、臨床心理士などの専門スタッフが関わり、個別または小集団での「療育」を意識した支援を提供しています。また、③では、通学・通所や通院、買い物、余暇活動などの移動を支援するとともに、居宅介護や重度訪問介護など、生活を支えるサービスを提供しています。

友永正之代表は、「常にそれぞれの子どもの親の目線に立ち、最良を目指すことを大切にしています。また、専門スタッフには“専門的なスキル”だけでなく、“人としてのスキル”も求めています」とのこと。また、社名には「ともに笑う」という願いが込められているそうです。

こちらの会社の「発達支援トモノエ学校前教室」(矢口1-23-25)で、シルバー派遣就業しているのが松原美千子さんです。トライアル就業(※)を経て、昨年の9月から週2～3日就業しています。

株式会社トモノエには教員など児童指導の資格を持った会員が派遣されていますが、松原さんは中学校の理科の教師でした。ここでは「放課後支援サービス」の一員としてプログラムの準備、児童の見守り送迎補助などで活躍されています。



代表取締役の友永氏と松原さん(後ろはプールです)

松原さんは、「仕事は体力も必要ですし、気を遣うこともありますが、子どもたちの成長を身近に感じられることにやりがいを感じています。若い専門スタッフから学ぶことも多く、おおいに勉強させていただいています」と笑顔を見せてくれました。

(※) 東京しごと財団が提供している企業向けサービス。「仕事はあるけれどセンターに依頼できるか」「センターにはどのような会員がいるのか」といった発注者の不安や疑問を解消するため、最大5日間のトライアル就業により無料で試すことができるシステムです。



資料の整理をする松原さん



発達支援トモノエ学校前教室

ハツラツ! 会員の声

特集 ブロック長紹介 第2弾

今回は、4名の
ブロック長さんを紹介します。

Vol.105 会員との交流を深めていきたい

石川 八郎さん(80歳) 大森東ブロック長



63歳のとき、義理の親の介護をするために会社を退職し、センターに入会しました。入会するとすぐに前ブロック長から勧められブロック長を引き受けました。

就業はまず5年間、大岡山から多摩川まで自転車整理業務を週2回担当。就業後に他の会員とお茶をしながら交流するのも楽しく、仕事を離れた今でも付き合いが続いている会員がいます。また、大森西地区の掲示板管理業務も10年近く続けており、最近では区報の個別配達も行っています。

趣味は地図を頭に入れて街歩きすること。おかげで掲示板管理業務や配達業務に役立っています。

現在、城南保健生協の役員をしており、過去に自分が大病を患ったこともあり、機会あるごとに健康管理の大切さを会員に語っていきたくと思っています。

ブロック役員会議は大森西と、環境美化活動は大森西、入新井、新井宿と合同で開催し、ブロックを越えて活動しています。

ブロック長を長く引き受けていますが、地域で会員に出会ったときには極力、挨拶や声掛けを心掛けています。

いろいろな機会を生かして、この地域に住んでいる会員との交流を深めて、常に皆さんとともに活動出来るようにしていきたいと思っています。

Vol.106 シルバーサロンを盛り上げていきたい

後藤 英雄さん(81歳) 池上ブロック長



2009年に入会し16年が経ちました。入会のきっかけは、会社を定年で辞めるころ、職場の後輩が勧めてくれました。今日あるのも彼のおかげです。

こらば大森にある作業所でパソコンの管理業務を4年ほど、他に選挙の関連業務や、マンション清掃の巡回業務をやり

ました。

現在は、環境美化活動やシルバーサロン西蒲田の企画作

りなどで、ほぼ毎週サロンに通っています。

現役時代は製造業に従事。営業、総務の仕事をしていました。プライベートを含め、日本全国47都道府県のほとんどを訪問しました。おかげで、福岡の活イカ、熊本の馬刺し、岩手宮古のサンマの刺身など、行く先々のご当地の名産品をいただきました。また、仕事の関係で麻雀やゴルフもたしなみしました。

趣味は、囲碁・将棋ですが、おもに囲碁を楽しんでいます。いろいろなことを経験しましたが、いずれも現在のシルバーサロンのイベントなどの企画に役立っています。また、ダジャレが好きで、サロンの談話などで披露しております。

Vol.107 唱歌合唱など、聴くのも歌うのも大好きです

栗原 弘さん(80歳) 蒲田西ブロック長



2011年11月に入会。1年半ほどは自分に合った就業先に出会えず、代わりに銭湯ウォーキングや多摩川の清掃活動などに参加しました。

その後小中学校の施設管理の就業を始め13年続けています。平日、16時から22時の就業で、歌を口ずさみながら夜の

校内を巡っています。職場仲間とはあまり会えないのですが連絡帳で情報を共有しています。

趣味は、歌を歌うことと読書です。月に2~3冊、時代物や、刑事ものを読んでいます。

今度、シニアクラブの合唱の発表会があり、今は「珍島物

語」を練習中です。

シルバーサロン西蒲田では、イベント内容がマンネリ化しないように、他のブロックも参考にして、ブロック役員の方々と企画立案しています。例えば童謡・唱歌を歌う集い、朗読会、遊戯の集いなど、皆さんが気軽に参加でき、もれなく楽しんでいただけるイベントを常に考えています。現在、特に人気を集めているのが「健康麻雀」です。

役員のなり手が少なく苦勞もありますが、サロンが多くの人の憩いの場であるように心掛けています。



サロンで活躍中の栗原氏



シルバーに入会したのは7年前。3年前にブロック役員になり、2年半前にブロック長に推薦され、引き受けました。千束ブロックは調布地区に属し、他の5つ(嶺町、田園調布、鵜の木、久が原、雪谷)と同じ地区です。

コロナ禍の影響か、暫く調布地区では会員同士の交流が活発には行われていませんでした。2～3年前から各地区の「環境美化活動」や、そのほかのボランティア活動が復活し「シルバーサロン」も再開されました。

調布地区もそれに伴い、「環境美化活動」が復活。これからは年に3回、活動場所を変えながら行うつもりです。私は他の地区の「環境美化活動」にも積極的に参加して各地区の良いところを参考にしたいと思っています。



現役時代は、20数年勤めた銀行を早期退職し、以降食品の物産会社や調剤薬局を経営する会社などで働きました。

シルバーでは千束地区の「掲示板管理」の就業を月2～3回ほど継続して行っています。

趣味は料理。人に食べていただくこ

とに喜びを感じます。

シルバーの会員の皆さんは、就業を目的に入会される方が多いことは承知しています。しかし、ボランティア活動やサークル活動を通じて新たな仲間と出会い、交流を深めることで、友情を育んでいけることもシルバー人材センターの良さの一つです。こうした活動を通じて、多くの方に新たな出会いや楽しみを見つけ、悔いのない人生を送っていただきたいと願っています。

安全コーナー 「安全と安心の違い」

今回は、「安心」と「安全」の違いについて考えてみます。

◆「安全」とは？

一般的に「安全」とは、「危険がないこと」と理解されていますが、本来、安全はどのように定義されているのでしょうか。安全は、まず国などの公的なルールによってしっかりと定められています。そのルールを基本に、器具の「メーカー」や「会社(シルバー人材センター)」がさらに細かい決まりを付け足して、現場の安全を作っています。このようにみんなでルールを重ね合わせることで、初めて安全に働くこと(安全な就業)ができるようになります。

一般的には、以下の5つの要素が組み合わさって安全が作られています。

①ルール(マニュアル類)

国が定めた法律や規則、それを基に作られたセンターの「安全就業基準」、機材の「取扱説明書」など

②モノ(部品・機器・道具・工具)

JIS規格などに合格し、公的に安全性が認められた安心な機材や道具

③人(仕事をするための資格)

ルールやモノを正しく安全に扱うための「運転免許」や「各種の資格」

④環境(作業環境の定め)

機材を安全に使える範囲や、「立ち入り禁止区域」などの作業場所のルール

⑤データ(使用に関する各種情報)

機械の不具合(リコール情報)や過去の災害データなど、危険を予測するための客観的な情報

皆様がケガなく健康に働く(安全就業の)ためには、このように決められた法律やルールを基本として、しっかりと

守って作業することが大切です。

これは、「もしルールを守らなければ、いつでも危険と隣り合わせになってしまう」ということでもあります。自分自身を守るためにも、基準(ルール)を守ることがとても大切です。

◆「安心」とは？

一方の「安心」とは、「心配や不安がなく、心が安らいでいる気持ち」のことです。

客観的なデータで示せる安全とは異なり、安心は一人ひとりの主観的な感情であるため、その基準は多種多様です。

「この作業なら安心」「この道を通れば安心」「これだけ睡眠をとれば安心」といった感覚は、個人によって全く異なります。安心の度合いを世界共通で表すような「数字の基準」は存在しないのです。

◆まとめ

「安心」の基準には世界共通の正解がありません。だからこそ、共通の土台である「安全のルール」が必要になります。

会員の皆様各自が、定められた基準・規則・ルール等を徹底して遵守する。この一人ひとりの正しい行動の積み重ねがあって初めて、全員が確かな「安心感」をもって就業することができます。

※シルバー人材センターでは、会員の皆様に「安全就業基準」「作業別安全就業基準」「安全心得10カ条」を深く知っていただくため、各種研修会や講習会への参加・受講をお勧めしています。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

大田区からのお知らせ

「東京都シルバーパス」の購入について

- ◆**内容**: 都営交通と都内民営バスが利用できます。
- ◆**対象**: 都内に住民登録されている満70歳以上の方(寝たきりの方を除く)
- ◆**利用期間**: 発行日から1年間
- ◆**費用**: ①住民税が非課税か、令和7年の合計所得金額が135万円以下の方=1,000円
②その他の方=12,000円
- ◆**購入に必要なもの**:
 - ・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証などいずれか1つ)
 - ・上記①に該当する方は、合計所得金額が確認できる書類(介護保険料納入通知書、課税・非課税証明書などいずれか1つ)が必要です。
- ◆**申込先**: 都内バス営業所や都営交通窓口
- ◆**連絡事項**: シルバーパスは、令和8年10月の一斉更新にあわせて、現行の磁気カードからICカード(PASMO)に移行します。ICカード化に係る手続などについては東京バス協会のホームページをご確認ください。
- ◆**問合せ**: (一社)東京バス協会
シルバーパス専用電話: 03-5308-6950

『かこサロ』開催のお知らせ!

家事援助サービス・子育て支援サービスに就業している会員の交流場所です。家事援助の『か』、子育て支援の『こ』、サロンの『サロ』、を組み合わせ、『かこサロ』と呼んでいます。会員コーディネーターも参加します。同じ就業の仲間同士お話しませんか?ぜひご参加ください! 就業していない方の参加も大歓迎です!!

日 時: 10月26日(月)13時30分～15時30分
場 所: 西蒲田分室
(西蒲田4-4-1 蒲田生活支援センター1階)
申 込 先: 蒲田分室 03-6715-9855

今後の配分金の支払日

9月分 10月30日(金)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。
※令和8年4月から、配分金明細書の送付が廃止となりました。
会員専用WEBサイト「Smile to Smile」にてご確認ください。
但し、「Smile to Smile」に登録した翌月発行分から見ることができます。過去発行分は見られませんので、お早めにご登録ください。

Smile to Smile登録会の開催について

会員専用サイト「Smile to Smile」において、請負・派遣事業の最新の就業情報を提供しております。
また、配分金明細書も「Smile to Smile」でご覧いただけます。
登録会では、スマートフォン操作が慣れていない会員へ、支援員が登録をお手伝いいたします。
開催は、10月、11月、12月を予定しています。詳細は10月号のいきいき人生に同封するチラシを確認いただき、未登録の方はぜひご参加ください。

「OTAふれあいフェスタ2026」ボランティア募集

日 時: 11月7日(土) ① 8時30分～12時30分
② 12時00分～16時00分
11月8日(日) ③ 9時00分～13時00分
④ 12時30分～16時30分

募集人数: 各5名

場 所: ボートレース平和島
JR大森駅～京急バスレジャーランド平和島下車

内 容: ブース内での受付・案内、健康機器の操作/会場内でのチラシ配布等/7日朝設営作業・8日終了後撤収作業
(ボランティアの内容は選べません)

申込方法: 電話で上記日程・時間を指定してお申込みください。

締 切: 10月15日(木)

問合せ・申込先: 事業部 藤倉・安田 03-3739-6666

※応募者多数の場合は抽選。10月下旬に当選者のみ通知・案内を送付。交通費相当額1,000円を12月28日配分金口座に振込みます。



一般家庭のおそうじ・安全研修のお知らせ

プロが教えるおそうじの”コツ”を学んで、家事援助の就業をはじめませんか?

①**日 時**: 10月21日(水)9時30分～
場 所: 新蒲田一丁目複合施設「カムカム新蒲田」2階
②**日 時**: 10月23日(金)13時30分～
場 所: 嶺町文化センター 地下1階

申込方法: 電話にてお申し込みください。

申込締切: 10月13日(火) (応募者多数の場合は抽選)

問合せ・申込先: 蒲田分室 03-6715-9855

※詳細は、同封のチラシまたはSmile to Smileをご確認ください。

職員の採用について 新しく配属された職員です。これからよろしくお願いいたします!



浅見 晋一郎

8月から嘱託職員として入職した浅見です。
会員の皆さまの温かい笑顔に元気を届けられるよう、また、地域の皆さまには自信をもって入会をお勧めできるよう、何事にも積極的に取り組んでまいります。



水越 保尚

9月1日より入職しました水越です。
蒲田分室に配属になり、「襖・障子、網戸、リフォーム洋裁」を担当いたします。
まだ不慣れな点も多いと思いますが、一日も早く皆さまのお役に立てよう努めてまいります。見かけた際は仕事でもプライベートでも、お気軽にお声がけください。

Enjoy your Life!! ちょうどよく働きませんか?

大田区在住の
60代・70代・80代が
活躍中!!

入会資格

- ・大田区にお住まいで、**60歳以上**の方
- ・健康で就業と社会奉仕活動に参加意欲がある方
- ・会費(年間2,000円)を納めていただける方

問 合 先

公益社団法人大田区シルバー人材センター TEL**03-3739-6666**(平日 8時30分～17時15分)

入会手順

- 1 「入会説明・登録会」の予約(電話でお問い合わせください)
- 2 「入会説明会」へ参加する
- 3 「入会登録」をする ※入会説明会と同日開催
- 4 会員証の送付(会長による承認後、会員証を送付します)

